



今月のうた 「つくしんぼ」

- 1 ポットでた ポットでた つくしんぼ
ポットでた ポットでた つくしんぼ
ちょうちょがとんで はるですね
- 2 ビョンとでた ビョンとでた かえるさん
ビョンとでた ビョンとでた かえるさん
ちょうちょがとんで はるですね
- 3 ニョロっとでた ニョロっとでた へびさんが
ニョロっとでた ニョロっとでた へびさんが
ちょうちょがとんで はるですね
- 4 ベアっとでた ベアっとでた くまさんが
ベアっとでた ベアっとでた くまさんが
ちょうちょがとんで はるですね



3月うまれのおともだち

7日	Sさん	6さいになります
16日	Yさん	6さいになります
28日	Yさん	6さいになります

お誕生日 おめでとう



作品展のお礼について

先日行われたイオン、画廊喫茶オルセー、やまとげんきっこアートフェスティバルにはたくさんの方に足を運んでいただき、ありがとうございました。地域の方々にも松風園を知って頂く良い機会になったのではないかと考えております。

また、アンケートには、

・それぞれの絵に個性を感じて、見ていて楽しい気持ちになりました。

・一生懸命作った様子が目に浮かびます。

などのコメントを頂きました。ご協力ありがとうございました。



令和元年度

1年間を振り返って 統括園長より

間もなく令和最初の卒園・終業式を迎えます。令和元年度は週5日利用児13名、週2日5名、週3日1名、計19名の児童を新たに迎え、総勢43名の陣容でスタートし、その陣容で1年間を様々な学びの中で過ごすことができたのではないかと感じています。

新たな環境で迎えた4月当初には、新入園児も進級児もそれぞれに、ご不安や戸惑いがあったと思います。個別支援計画の確認、しおりや音楽療法、心理の説明会、クラス懇談会により、ご家族と職員、職員と利用児の相互理解を深め、年間行事である遠足、運動会、プール、映画鑑賞会、クリスマス会、おうち支援、ご家族向け勉強会、参観日などをとおして、お子様の特性の理解をさらに深めつつ、親御さんも職員も同じ方向を見て、前に進むことができたと思います。日々の園生活や家庭生活の中で、“ふっと振り返る。とこの一年間でお子さんの“こんなところやあんなところが成長した”という実感を得ることも多くあったと思います。

令和元年は当初平成31年で迎え、天皇の即位などの儀礼や台風などの自然災害の甚大さ、消費税の利率の変更やそれに伴う児童関係の無償化、酷暑や暖冬、そして新型コロナウイルスなど多くの記憶に残る出来事があったと感じています。多くのことがありすぎて日が経つにつれその記憶も薄れがちとなるように思いますが、実は多くの経験は無意識のなかで積みあがっています。何かヒントがあればああそうだった思い起こすことができるものです。お子さんは様々な環境や生活、一年間のなかで、多くのことを積み上げています。たとえそれが小さなものでも対応する力が少しずつ少しずつついてきます。お子さん一人ひとり“自ら成長しようとする意欲”を持っています。その意欲は日々異なるかもしれませんが、“小さなことでも自ら積み上げて環境に立ち向かって成長していく存在”であると意識して、お子さんの得意なところ、関心のあることに目を向け、他人と比較することなく、長所を伸ばし、お子さんのペースとリズムに合わせ、お子さんの持つ“限りない可能性”を信じ抜き、10年後、20年後、さらにはその先の自立生活を意識して、日々、一步一步、確実に歩を進めていきましょう。一年間ありがとうございました。